LIXIL

ジャンボD１型回転収納タイプ（アルミ）

取付説明書

●このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●正しく施工、組付をしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

門扉は人や車が出入りするためのものです。構造によって開閉する方法が異なりますので設置の場所・目的に合わせて選択してください。

■施工上のご注意

- 商品の施工については必ず取付説明書に従ってください。また、施工完了後に取付説明書を施主様にお渡しください。
- 扉走行床面は水平に仕上げてください。
- 電装商品の場合は配線工事を有資格の専門業者にご依頼ください。
- 施工完了後は扉の開閉チェックを行い、不具合が無いか確認してください。

■使用上のご注意

製品の破損等により身体に損傷等のおそれがありますので、以下の使い方を守ってください。

- 錠の付いている商品は、通常使用されない場合は必ず施錠してください。また、落とし棒の付いている商品は落とし棒も同時に下ろしてください。
- 開閉の時は必ず落とし棒を上げてから操作してください。
- 開閉時には手足・衣服等を挟まないよう、注意してください。また、人・物等の障害物が無い事を確認してください。
- 扉の上に物を載せないでください。
- 扉を揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。

■梱包明細表

1 本体セット

名称		300	400
本体300		1	−
本体400		−	1
部品セット	連結金具	8	8
	連結金具固定六角ボルト　M8×45	8	8
	六角袋ナット　M8	8	8
	バネ座金　M8	8	8
	ボルト用樹脂座金	8	8
	ボルトキャップ	8	8
サロンストッパー埋込金具		1	1

2 柱セット

名称		片開柱	両開柱
ガイド柱（掛）		1	1
ガイド柱（受）		−	1
戸当柱		1	−
吊元柱		1	2
部品セット	蝶番取付金具	2	4
	回転収納用連結金具	4	8
	連結金具固定六角ボルト　M8×45	4	8
	六角袋ナット　M8	4	8
	バネ座金　M8	4	8
	ボルト用樹脂座金	4	8
	ボルトキャップ	4	8
	アンカーピン　φ9×200	4	4
サロンストッパー埋込金具		1	2
取付説明書		1	1

■型式一覧表

セット型式		商品寸法（m/m）				梱包数			
		全幅	ノンレールタイプ開口幅	レールタイプ開口幅	たたみ幅	本体		柱	
		アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	300	400	片開柱	両開柱
片開き	300S	3,173	3,034	2,539	572	1	−	1	−
	400S	4,173	4,034	3,416	695	−	1	1	−
	600S	6,173	6,034	5,110	1,001	2	−	1	−
両開き	600W	6,173	6,018	5,061	572＋540	2	−	−	1
	800W	8,173	8,018	6,815	695＋663	−	2	−	1
	1200W	12,173	12,018	10,203	1,001＋969	4	−	−	1

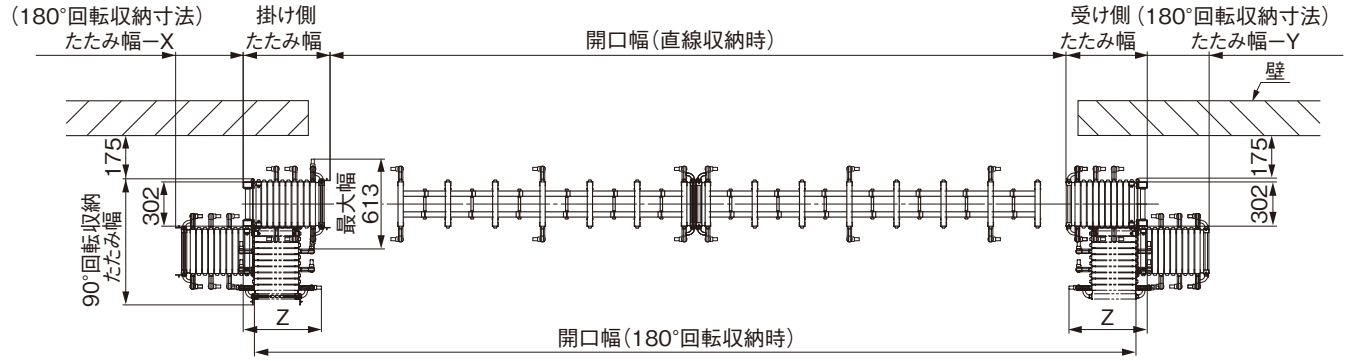
※ノンレールタイプの開口幅は、本体を180°回転した場合の寸法です。

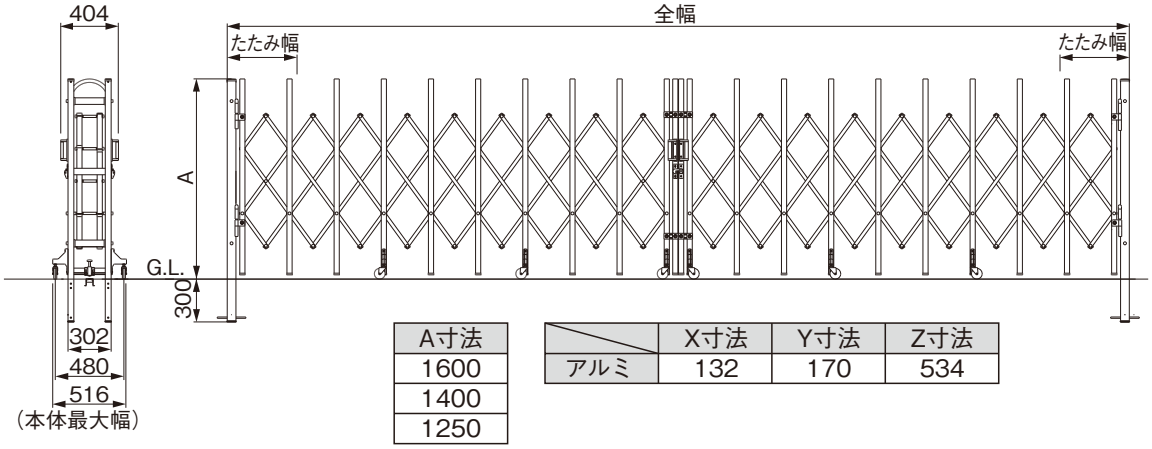
90°回転収納開口幅	片開き	アルミ	全幅−597mm
	両開き	アルミ	全幅−1069mm
90°回転収納たたみ幅		アルミ	たたみ幅＋267mm

1. 施工寸法図

1-1 ノンレールタイプ

(1)両開き

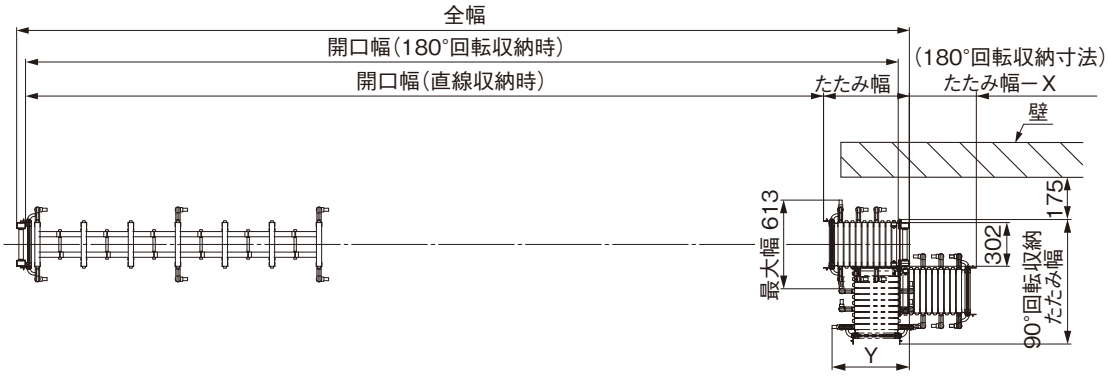


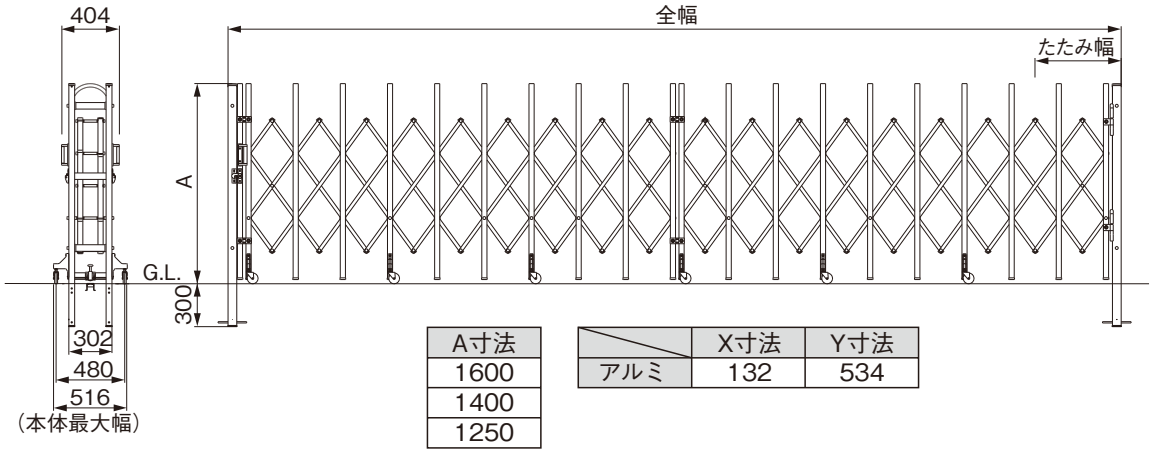


A寸法
1600
1400
1250

	X寸法	Y寸法	Z寸法
アルミ	132	170	534

(2)片開き



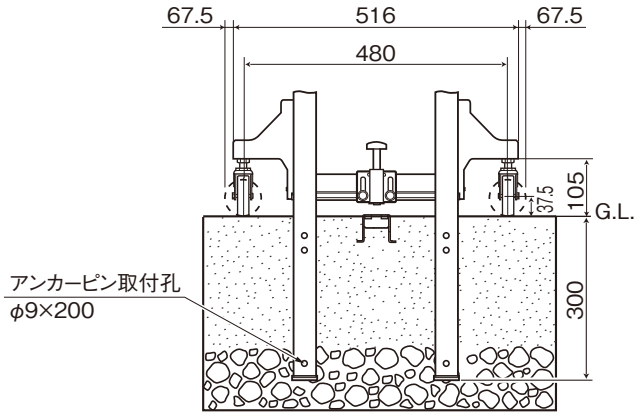


A寸法
1600
1400
1250

	X寸法	Y寸法
アルミ	132	534

D283_202209J

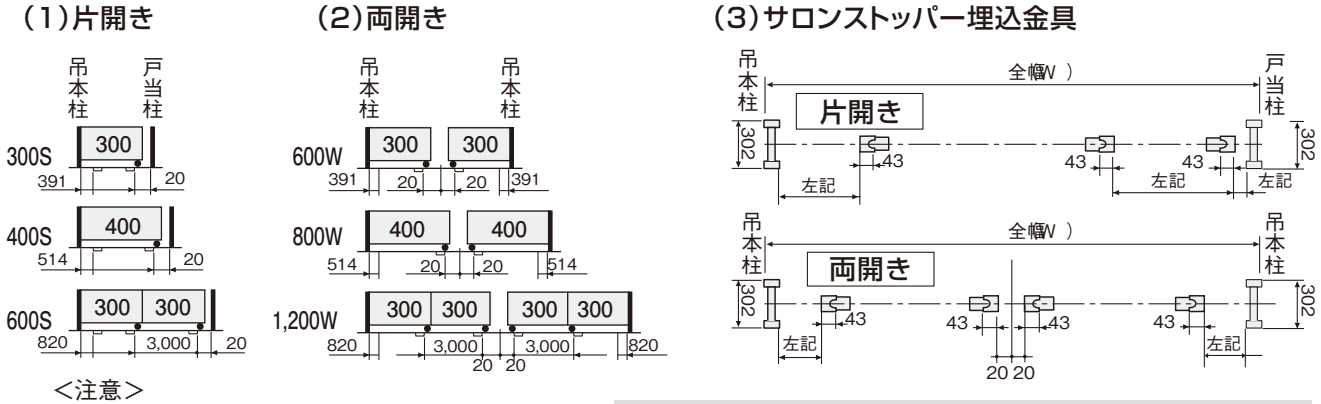
2. ノンレールタイプの柱の埋設



＜注意＞

- ●壁が隣接する場合、キャスターが外側に向いた時の本体最大幅を考慮して、柱の埋設を行なってください。
- ●埋込シールの位置がキャスターの駆動面になるようにモルタルを施工してください。
- ●柱はG.L.に直角になるように充分注意してください。
- ●基礎を施工するときにサロンストッパー埋込金具の位置に埋込金具よりも大きめの穴を開けておくと、後の施工が容易になります。施工位置は 3.サロンストッパー埋込金具の標準施工寸法図を 参照してください。

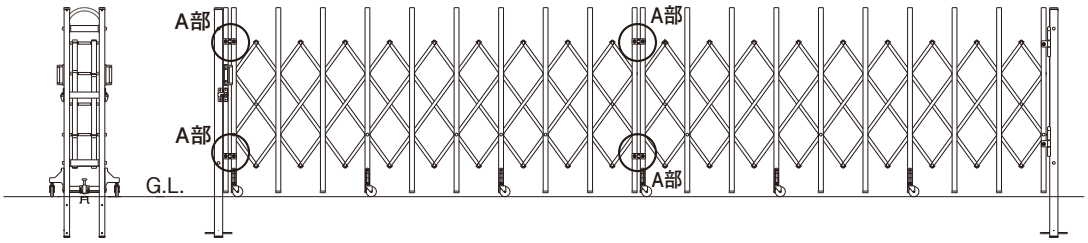
3. サロンストッパー埋込金具の標準施工寸法

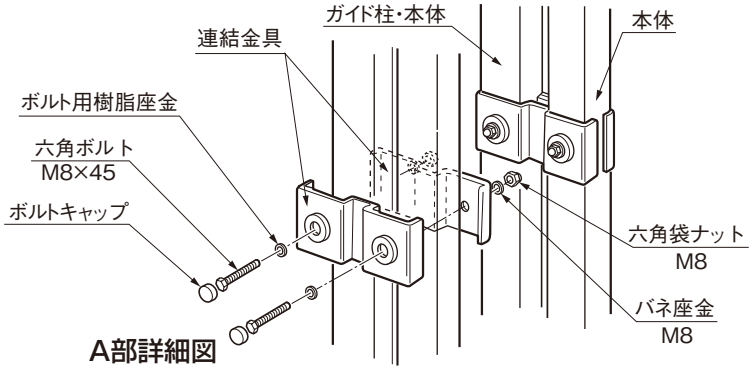


＜注意＞

- ●サロンストッパー埋込金具の最終的な位置決めは 5.サロンストッパー埋込金具の位置決めとサロンストッパーの上下調整および使用方法 にしたがってください。

4. ガイド柱～本体・本体～本体の連結



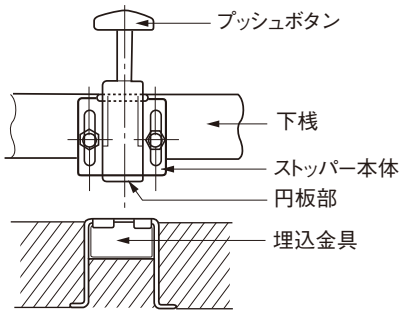


D283_201210H

5. サロンストッパー埋込金具の位置決めとサロンストッパーの上下調整および使用方法

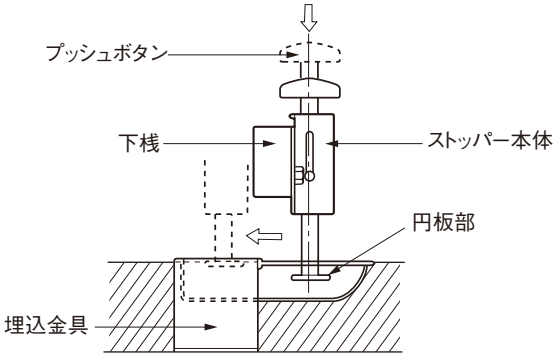
※本体施工後、サロンストッパー埋込金具を現物合わせで位置決めして、埋込んでください。
※レール仕様の場合、伸縮時に本体と埋込金具が当たらないように注意して埋込んでください。

5-1 上下調整方法



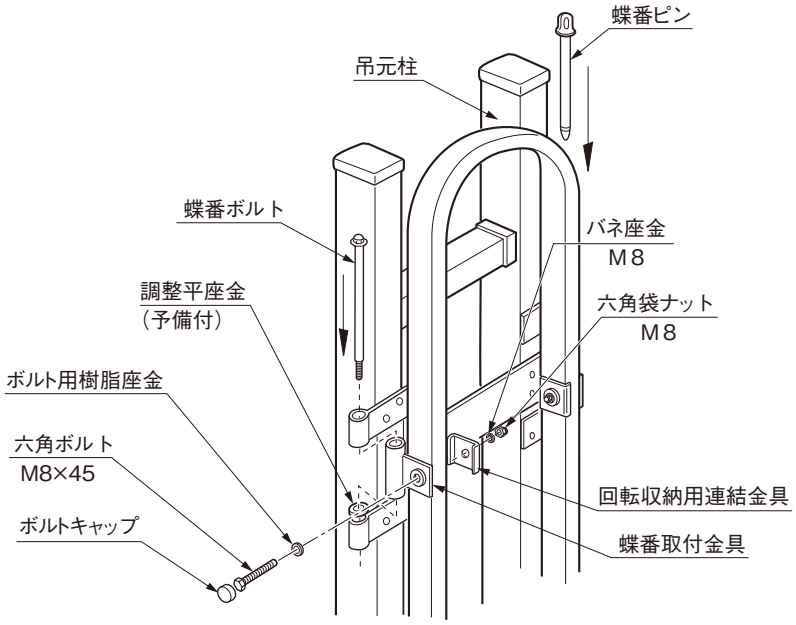
❶プッシュボタンを押し下げてストッパーの円板部が埋込金具に掛かるようにネジ部で調整してください。

5-2 使用方法



❶プッシュボタンを押し下げたままの状態にてキャスター部を前進させ埋込金具に掛けてください。

6. 吊元柱への門扉本体の組付け



❶回転収納側に蝶番ボルトを取付けてください。

＜注意＞
●開閉時には蝶番ピンを差込んでください。

●回転収納の際には蝶番ピンをはずして回転させてください。

工事店様へ

●仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
●みだりに改造、変更はしないでください。
●施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

●御使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

●月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。
また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード
D283
TXJZZ612882F
98-03A
202209J_1049